

2019年(令和元年)
12月23日発行
No.334

Shining

シャイニング

発行元：社会福祉法人 拓く
TEL 0942-27-2039
FAX 0942-27-2086
<http://h-polepole.com>

惣菜処
ぼれぼれ

あたら し せつがいしゅうろうはじ 新しい施設外就労始めました

10月1日から惣菜処ぼれぼれでは厨房業務に施設外就労に行き始めました。朝8:30に惣菜処(上津)を出発し、9:00からのお仕事です。スタッフ1名、利用者さん3名の5時間の勤務です。



仕事内容は利用者の方々の朝ごはんの食器の洗浄、その後朝食、昼食、夕食(各100人分程度)の食材の切り込み、それが終わったら昼ごはんの食器の洗浄です。だいたい15:00までに仕事を終わらせ惣菜処に帰ります。もともと惣菜屋をしているので共通している部分が多く、みんなすなりと仕事に入っていました。しかし厨房に休みはありません。毎日食事を提供しなければならぬ365日の稼働で正月、お盆、雨や雪等は関係なく毎日のお仕事で大変ではありますがみんなで協力し頑張っています。昨年は、たかのフーズでの施設外就労を始め今回は2か所目となります。やはり外に出て「働く」を体験すると皆さん自信につながるみたいです。昨年より一般就労へも2名の方が移行されています。「みんなで一生懸命働く」を大事にして今回もみんなで取り組んでいきたいと思ひます。

(担当 山下 剛)

ゆめ工房
夢工房

なにげ かいわ なか きっかけは何気ない会話の中から

11月29日(イイニク)の日にみんなで大昌園へランチに行きました。今回の焼肉を食べに行こうとなったきっかけはポ



レポレ祭りも終わったし、これから忙しくなっていくから何か美味しい物を食べに行きたいねという話からの企画でした。たわいもない話から実現できたことが自分にとってとても収穫でした。みんなの言葉に耳を傾けて行動する、これからはいろんなことを実現できたらと思ひます。

(担当 野瀬 渉)

ゆめ工房利用者さん・スタッフの大昌園ランチ会に参加しました。ランチ会の日程

が決まり数日前のメニュー決めからは皆さんとても楽しみな様子で「何食べるの?」「誰が来るの」と会話も盛り上がっていました。待ちに待ったランチ会のスタート。「お肉おいしいね」「楽しいね」など感想を話しながら食事をする方、他の人が何を食べているのか興味津々の方、「うわーっ」と声を上げ嬉しそうな表情の方、夢工房で見る姿とは違った表情を見ることのできる新鮮でした。みなさんとのランチ会、一緒に食事をし接することでより一層距離も縮んだような気がしています。



(担当 佐々木 美紀)

ちいきこうりゅう
地域交流

ま あ た す き 混ぜ合いタスキをつなぐ

12月8日(日)毎年恒例の安武校区健康マラソン大会に参加しました。利用者さん・スタッフとその家族10名でタスキを渡して走る駅伝(一般)の部に出場。1人500m「ONE TEAM」の精神で途中棄権



することなく走り切りました。会場に着くと、小学生や中学生、地域の方から色々な声をかけてもらうのが印象的でした。地域の行事に参加して思ったのは、声をかけてもらったこと、こちらから話をしに行ったりで日々の取り組みや仕事以外で声を掛け合える関係になったことを実感したことでした。それと同時に、私自身の足の運びが悪くなっており、運動不足も実感しました(笑)。来年度の参加に向けて、混ぜり合って走れるように取り組みたいと思ひます。



(担当 白敷 直樹)